

筆頭発表者名（連絡代表者名）：新潟太郎
所 属：◇△大学歯学部○○講座
住 所：〒123-4560 ○○県◇△市△○町 1-23
TEL：012-345-6780 内線 999
E-mail：○◇△@○◇△◇△○

演題名（50字以内）：
ブリッジ支台歯における垂直性歯根破折についての臨床的検討

演者名（発表者に○）（10名以内）：
○新潟太郎^{1,2)}，新潟花子^{1,2)}，浜浦一郎³⁾，神道寺はじめ^{1,2)}

所 属：
1) ◇△大学歯学部○○講座
2) ◇△大学附属病院△○◇科
3) ○◇歯科医院

抄録本文（600字以内）

【目的】ブリッジ支台歯の垂直性歯根破折の臨床的特徴を明らかにすることを目的として検討したので，文献的考察を加え報告する．

【対象症例および方法】対象は3年間に垂直性歯根破折により当院を受診した9例で，性別，年齢，部位，臨床症状，経過，画像診断所見について検討した．

【結果と結論】性別では，男性4例，女性5例．年齢は59～86歳（平均72.7歳）．部位別では，上顎小臼歯4例，下顎小臼歯2例，下顎大臼歯2例（近心根），上顎切歯1例．歯根嚢胞は4例に，肉芽組織は4例にみられ，・・・・・・・・・・・・・・・・垂直性歯根破折症例について臨床的検討を行ったので報告した．